

海軍航空本部の

獨立案出來上る

部長は陸軍同様中將

航空事業充實案の一端として

閣議の承認は大丈夫

海軍では今日迄獨立の航空部なるものなく海軍航空本部及軍務局で航空に關する一切の事業を掌つて居たが既報の如く海軍當局多年研究調査の結果航空事業の發展を期する爲め獨立の航空本部設立の緊急なるを認め之が具體的成案を急いで居たが懸念を得たので最近海軍省から内閣へ提出した即ち航空本部長には陸軍同様中將を以て本部長とし其の下に少將以下佐官を配し各課長課員とする等内閣側で本案を承認せば之に關する議法規を制定する運びとなる譯だが毎年議會で問題となつて居る航空事業充實案の一端として内閣側では之を認める模様である

さより幹部會にかゝる

政友會の新政綱

振興策が一ツ、整理が二ツ

發展策が四ツに其他等々

農村振興策

5・20 読売
政友會の新政綱政策に關しては本日新聞でも相當論議が沸騰するものと見られて居るが其の中の重要項目は大體左の如きものである

- (イ)開墾及耕地整理の助成
- (ロ)自作農の奨励
- (ハ)産業組合の奨励
- (ニ)農業金融の圓滑

税制整理

- (ホ)農業倉庫の普及促進
- (ヘ)農業者の根本政策確立
- (ト)農業改良の助成
- (チ)肥料及農具の低價購入助成
- (リ)農業教育の普及改善
- (ヌ)米價調節
- (イ)地租の地方委譲
- (ロ)地方税制の根本的整理殊に戸數割の軽減
- (ハ)雜種税の整理
- (ニ)一般關稅の改正即行

行政整理

- (イ)各省廳舎の合同
- (ロ)土木及會計制度の統一
- (ハ)官廳局課の分合
- (ニ)職務方法の刷新
- (ホ)委任制限の擴張
- (ヘ)自治體の擴張
- (ト)文官任用令の改正
- (イ)國產工業の奨励

商工發展策

都會發展策

- (ロ)貿易の奨励
- (ハ)内地生産業の保護奨励
- (イ)土地區劃の整理
- (ロ)教育の改善
- (ハ)交通機關の整備
- (イ)通信交通機關の整備
- (ロ)治水事業の完成

地方發展策

- (ハ)教育の普及改善
- (イ)移民民の奨励
- (ロ)大型船舶の建造
- (ハ)其の主なるもので尙其他に
- (イ)社會労働問題
- (ロ)金札の引下
- (ハ)米穀其他農産物の關稅復活

政本合同は

實現不能と見て

依然協調第一主義を保持する

憲政會の對政友策

5・20 朝報
憲政會出身議員並に憲政會幹部は政本合同に對しては政友會の目算通りには行かなかつたが第一黨を形成して次の政局に對する準備をなすものであると見なし内心大に警戒し中には此際何れも遠慮するに及ばない革新クラブ
残留組 其他にも憲政會に近いものはあるから是等の諸氏入黨を勧告し相當の對策を講ず可しとの意見を有するものもある然しながら閣議に最高幹部は政友會今回の計畫に對しては極端に關係上忌憚なき批評は差し控へねばならぬ且此際憲政會が

「海軍航空本部」

(新聞集成大正編年史 大正 14 年度版 上ノ下 5・20 読売、国立国会図書館)